

維新政治を **変えて**

くらしに安心・希望を

「明るい民主大阪府政をつくる会」は訴えます。

くらし・医療が **変わる**

どの子ども安心して病院にかかれます
 全国最低水準の子ども医療費補助の対象を、大阪府として小学校卒業までに拡大、市町村との協力で高卒まで。8億円で窓口負担(500円)を無料にできます。

乳幼児・子ども医療費助成の状況

	助成対象	対象年齢	窓口負担
大阪府	通院・入院とも	就学前まで	あり
東京都	通院	就学前まで	なし
	入院	中卒まで	
愛知県	通院	就学前まで	なし
	入院	中卒まで	

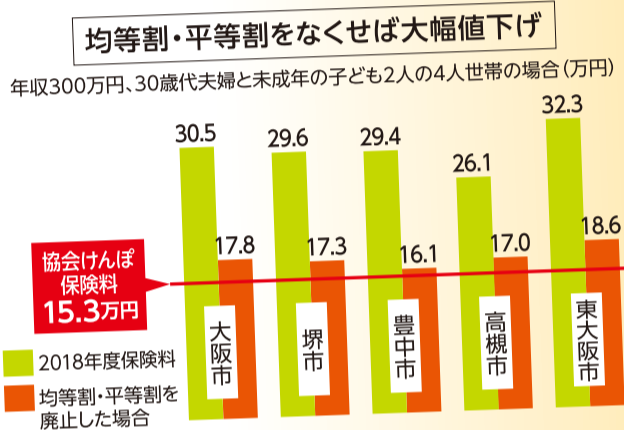
厚労省子ども家庭局母子保健課調べ(2017年4月1日現在)などから作成

維新 この10年間で、子育て、医療、福祉の予算をバツサリ減らし、府民の貧困と格差は拡大しています。

国にもものを言い 府が責任をもち

セーフティネットの国保制度へ

国に国保料の「1兆円の公費負担増」を要求し、府・市町村の独自の減免制度を拡充。均等割・平等割をなくし、協会けんぽ並みに保険料を大幅に引き下げ、誰もが安心してかかる医療制度に変えましょう。



教育が **変わる**

少人数学級が、学力向上や校内暴力の減少に効果があることは証明済み。80億円あれば中学校3年生までの「35人以下学級」が実現。子どもにストレスの「テスト漬け」を改め、チャレンジテストは中止です。

維新 大阪市では、中3の授業日数の1割以上がテストの日。「学テ結果を教員の賃金や学校予算に反映させる」と前市長が公言し、批判を浴びています。

カジノを **止める**

人の不幸で儲けるカジノ。ギャンブル依存症が増えるほどカジノ企業は儲かります。韓国政府機関がバクチでプラス効果よりマイナスが4.7倍もあると発表。カジノの害は底なしです！

維新 誘致場所を決める国の「カジノ管理委員会」ができるのは今年の7月。今は何も決まっていないのに夢洲の整備を始めるのは異常です。



カジノのために巨額のインフラ整備!

いのちを守る自治体が **よみがえる**

最優先は住民のいのち・財産守ること!

地震・台風被害の恐怖と傷跡が残る大阪。住民のいのちを守るのが地方自治体の使命です。カジノ誘致関連の予算を防災・減災にまわせば、上下水道の耐震改修、危険河川の改修期間を短くできます。

- 老朽水道管の耐震改修のスピードアップ
- 三大水門の更新20年を10年に短縮
- 危険河川(中小)の改修30年の計画を10年に短縮 など



維新

カジノ・巨大開発に税金投入。30年以内の南海トラフ巨大地震・津波の発生確率は7割~8割、その被害額は28.8兆円と予想(大阪府)されているのに水門や河川の改修は後回しです。

